

平成23年度 佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第3回例会

【概要】

10月4日(火)13時から、佐賀市のグランデはがくれにおいて、平成23年度佐賀県ベンチャー交流ネットワーク第3回例会～広域連携異業種交流会との交流会～を開催しました。今回の例会は佐世保異業種交流協会、北九州ベンチャーイノベーションクラブ(KVIC)よりお越しいただきました。まず初めに佐世保異業種交流協会会長 田中省二氏、北九州ベンチャーイノベーションクラブ(KVIC)企画運営委員 庄司裕一氏よりご挨拶をいただきました。佐世保より10人、北九州より6人、正会員31人、準会員11人、オブザーバー20人と公的機関等からの参加者を含め約100人が参加されました。

新規会員の自己紹介の後、4社によるビジネスプラン発表会、製品展示コーナーでのショートプレゼンを行い、経営革新セミナーでは、「生き残りをかけた中小企業の「戦略的企業連携」の成功ノウハウ」～小規模ネットワーク(企業連携)のすすめ～と題し、東成エレクトロビーム株式会社 経営企画部(兼)営業部部长 円城寺 裕生氏にご講演いただきました。

例会後の交流会では50名近い参加者が活発な意見交換を行い、親交を深められました。

【新規会員の紹介】

正会員2社が入会されました。

- ・(株)大島組(業種:土木・建築) 代表取締役 大島 弘三氏
- ・(有)ビューティック二葉(業種:美容全般) 取締役 馬場 国子氏

【ビジネスプラン発表会】

各社の主力商品についてのビジネスプラン発表が行われました。商品への熱い思いが伝わり、聞き手からの質問も活発に行われました。

発表企業は以下のとおりです。

佐世保異業種交流協会

宮本電機(株)

『小型栽培ボックスを使った活野菜流通システム』

北九州ベンチャーイノベーションクラブ(KVIC)

(株)ランテックソフトウェア

『高機能・安価なレンタル式ホームページ
「ジモティネット」のご提案』

(株)豊光社

『次世代省エネ照明「solana」のご紹介』

佐賀県ベンチャー交流ネットワーク

予防医療アロマテラピーサロン Viss

『人・地域・社会に貢献できる
ソーシャルアロマビジネスを目指して』



(ビジネスプラン発表の様子)

【製品展示コーナーでのショートプレゼン】

各企業の担当者は製品について3分間のショートプレゼンを行いました。前回例会より始めたショートプレゼンですが、どの企業の発表も簡潔にわかりやすくまとめられ、商品のPR力アップにつながっているようです。

展示企業は以下のとおりです。

佐賀県ベンチャー交流ネットワーク
(株)クリエイト、(株)シマブン、(株)大島組、(株)創新
予防医療アロマセラピーサロン Viss
北九州ベンチャーイノベーションクラブ (KVIC)
(株)テックファウェア、萩原設計工業(株)、(株)豊光社
佐世保異業種交流協会
宮本電機(株)



(製品展示コーナーでプレゼンの様子)

【経営革新セミナー】



(講演中の円城寺氏)

『生き残りをかけた中小企業の「戦略的企業連携」の成功のうらみ』～小規模ネットワーク(企業連携)のすすめ～

講師：円城寺 裕生 氏

(東成エレクトロビーム株式会社 経営企画部(兼)営業部部長)

企業の強みを生かして連携すれば、さらなる力が発揮できることを、小規模ネットワーク、広域強者連合「ファイブ・テック・ネット」の事例をあげて紹介されました。

今後、中小企業が生き残るには、企業間ネットワークの構築が必要であると提言されました。

【交流会】

例会後の交流会は、佐賀出身でもある講師の東成エレクトロビーム株式会社 円城寺 裕生氏の乾杯の挨拶で始まりました。佐世保異業種交流協会・北九州ベンチャーイノベーションクラブ(KVIC)・佐賀県ベンチャー交流ネットワークの3つの異業種交流会の会員が各企業の製品について質問したり、情報交換するなど活発に交流を行いました。

今後、会員の企業間連携によるさらなる発展を祈念して、(有)織島 代表取締役 荒川 司氏による中締めが行なわれ、惜しまれながら閉会となりました。



(交流会の様子)